

# はじまりました！

支館主催

## 公民館研修講座

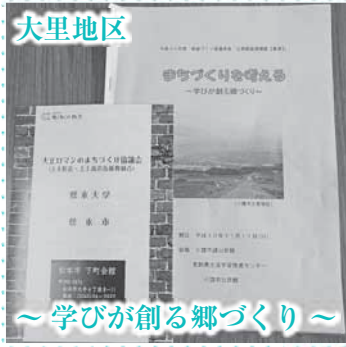
11月11日(日)に諸公民館にて、大里地区の支館研修講座として、「まちづくりを考える」～学びが創る郷づくり～が開催されました。

この研修は、県下各地で様々な講座を開催している県生涯学習推進センターから講師を招き、おこなわれました。

2部構成の前半では、公民館支援専門アドバイザー・筒井美保子さんより「公民館と地域づくり・まちづくり」と題した講義。少子高齢化などの社会の変化の中で、公民館の役割が再び注目されていることを、松本市のまちづくりの事例とともに紹介されました。

後半は「くらしの場を読みとく」という内容で、都市計画家倉澤聡さんの講義となりました。前半同様に社会変容の中で【学び】のもつ役割が大きくなってきていること、そして、地域の人々と一緒に、身近な生活や住み慣れた街並みを学び直すことで、人生が豊かになっていくことを説明されました。松本市では、社会参画と健康、幸福感に深い関係があることがデータとして証明されているそうです。

参加者たちからは、「どのようにしたら、地域で学びをおこなっていきけるのか」「大里地区なら、どのようなやり方がいいのだろうか」といった、具体的な実践を目指した質問が多く聞かれました。



地域づくりにつながる学習の場を設けることを目的に、今年度より小諸市公民館では研修・学習会開催のお願い、開催のお手伝いに活動の重点をおいています。

その中で、大里地区、北大井地区の支館主催で研修講座が開催されましたのでご報告いたします。

### 北大井地区



夢をかなえる子育て

11月18日(日)に小諸市市民交流センターステラホールで、北大井支館主催の研修講座が開催されました。前南相木村村長、元同村教育長の菊池毅彦さんによる「夢を叶える子育て」と題した講演です。

当日は、北大井地区の住民の方を中心に47名の参加がありました。なお、菊池さんは、未だに記憶に新しい冬季オリンピック平昌スピードスケート女子チームバシユート金メダル選手菊池彩花さんの尊父ですが、それだけでなく、5姉妹の父親であり、その子育て、しつけ等の苦労話や親子たちの努力のノンフィクション物語をお聞きし、この父(両親)にこの5人の子ありという実感を得られるお話となりました。

最後までやり抜くことの約束や夫妻の子に対する役割分担等、また、5姉妹の内4姉妹がスケート選手で4人全員が五輪出場、姉妹3人が同じオリンピックに出演するのは、冬季オリンピックで日本代表史上初の快挙等の詳細な内容は紙面の都合上、難しいですが、奥様である初恵さんが営む「里山ダイニングバチャママ」(TEL0267-78-1018 所在地は南相木村内です。)でも、美人5姉妹の食育話など聞かせていただけるそうで、有意義な時間を堪能できること間違いなしです。

研修講座開催について、どのようなご相談でもお待ちしております。

小諸市公民館 ☎0267-23-8880

## 五行歌

こもろ五行歌の会

荻原 葉子

たぶん  
夢とか 志とか  
口にすることなく  
生きて来た父に  
今更問えない

田沼 邦夫

目が合ったら  
誰であつても  
まず、笑顔  
異国で身に付けた  
エチケツト

高橋 由紀子

代掻きの済んだ  
田んぼに映る  
山の緑と空の青  
水鏡は  
真実だけを映している

柳澤 茂美  
林業に転職した亡祖父が  
植えた唐松  
大きな梢となって  
雪の浅間に映える  
志が故郷の風景をつくった

柏木 博美

ハァーとため息ついて  
ソファーに倒れこむ  
バーバ おなかすいたー  
弾むような声に  
ハイよーと甦る

大池 佳子

自由気儘な寡夫の兄に  
寂しくないのか と問うと  
「寂しいさあ」と  
一晩中「寂しいさあ」に  
攻められる